

第1章 島田市の現況等

(1) 市域面積

市域面積は315.88km²である。静岡県内の約4.1%を占め、県内6番目の広域市町村である。

(2) 略史

慶長6年(1601) : 東海道の23・24番宿場として、島田宿・金谷宿が設置され、天領として島田陣屋(島田代官所)が設置

明治22年(1889) : 町村制施行により、志太郡島田町、榛原郡金谷町、五和村等が発足
(同年) : 東海道本線島田駅が開業

昭和23年(1948) : 市制施行

昭和30年(1955) : 志太郡六合村、大津村、大長村、伊久身村南部を編入
(以後、同年に川根町笹間下、昭和36年(1961)に榛原郡初倉村を編入)

平成17年(2005) : 金谷町と合併 新制島田市の発足

平成20年(2008) : 川根町を編入

(3) 人口

島田市(旧島田市、旧金谷町、旧川根町)の人口は、平成7年の103,490人をピークに減少に転じており、平成22年は100,276人である。今後、平成32年には約95,000人、平成42年には約88,000人と予測されており、それぞれピークの平成7年に対して約92%、約85%になると予測されている。

人口構成の高齢者率(65才以上の割合)及び年少者率(15才未満)は、人口ピーク時(平成7年)の17.1%・17.0%が、平成22年で25.7%・13.5%となっており、さらに平成32年では31.6%・10.9%、平成42年には34.3%・10.1%と、加速度的に少子高齢化現象が進むとされている。

□人口等現況・予測

	平成2年	同7年	同12年	同17年	同22年	同32年	同42年
人口(人)	103,149	103,490	102,585	102,108	100,276	95,058	87,763
高齢者率(%)	14.1	17.1	20.4	22.9	25.7	31.6	34.3
年少者率(%)	19.2	17.0	15.2	14.0	13.5	10.9	10.1

出典：平成22年までは国勢調査結果

平成32年、42年は国立社会保障・人口問題研究所における推計値

(4) 交通関連

①JR 島田駅乗車人員

JR 島田駅は、島田市内における JR 各駅の乗車人員においてもっとも多く、公共交通における中心性が高い。JR 島田駅の乗車人員の傾向としては減少傾向にあり、平成 17 年度から平成 21 年度の間の変動率は 95.6%となっている。

□市内 JR 各駅における乗車人員（単位：千人）

	J R 島田駅			J R 六合駅			J R 金谷駅		
	計	一般	定期券	計	一般	定期券	計	一般	定期券
平成17年度	2,198	727	1,471	1,174	389	784	923	362	561
平成18年度	2,144	723	1,422	1,160	391	769	902	359	543
平成19年度	2,163	725	1,438	1,191	399	792	891	345	546
平成20年度	2,146	715	1,431	1,199	401	798	873	335	538
平成21年度	2,101	690	1,411	1,161	375	786	843	314	529

出典：島田市統計書（平成 22 年度版）

②バス運行状況

市域全体における年間バス利用者数は、平成 21 年度で 873,800 人である。平成 17 年度の 1,133,300 人と比較すると 77.1%と大きく減っている。

□市域全体のバス路線数と利用者数

年 度	合 計		運行主体別			
			しずてつジャストライン		自主運行	
	路線数	利用者数	路線数	利用者数	路線数	利用者数
平成 21 年度	16 路線	873,800 人	2 路線	339,200 人	14 路線	534,600 人
平成 17 年度	15 路線	1,133,300 人	4 路線	609,100 人	11 路線	524,200 人

出典：島田市統計書（平成 22 年度版）

島田市中心部における路線バスの運行状況は、島田駅を中心とした放射線状に路線が整備されている。このため、島田駅周辺はバス路線の密度は高いが、北側は市役所前交差点、東側は本通五丁目交差点を超えると、その密度は低くなる。

これら主要路線の利用者数は、年間 623,805 人（平成 22 年度）である。平成 17 年度の年間 825,165 人と比較すると 75.6%と、市域全体と同じように減少しているが、その原因として、金谷島田病院線の運行本数が平成 19 年 4 月に以前の約 6 割まで減便されたためと考えられる。

□島田市中心部におけるバス路線図（平成24年4月現在）



□島田駅北口を発着するバス路線一覧（平成24年4月現在）

路線名	主な経路	運行本数(往復/日)	
		平日	休日
① 金谷島田病院線	金谷駅－島田駅－島田市民病院	18	14
② 島田静波線	静波海岸入口－島田駅－島田市民病院 ※島田駅－島田市民病院間は、平日のみ *うち6本は静波海岸入口－島田駅の運行	18(*)	12
③ 伊久身線	島田駅－若松町－御堂沢	14	14
④ 相賀線	島田駅－市役所－上相賀	14	14
⑤ 大津線	六合駅－島田駅－市役所西－市民病院北－天徳寺	9	9
⑥ 田代の郷温泉線	島田駅－島田高校入口－伊太和里の湯	8	8
⑦ 島田駅東線	島田駅－ぴ～ファイブ西－島田駅南口	3	—
計		84	71

運行主体：①，②…しずてつジャストライン
③～⑥…島田市コミュニティバス
⑦ …島田市コミュニティタクシー

□島田駅北口を発着するバス路線における利用状況（単位：人）

No	路線名	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
①	金谷島田病院線	269,118	257,158	169,397	150,449	134,249	127,771
②	島田静波線	283,700	260,694	252,534	232,646	204,927	190,512
③	伊久身線	130,312	125,795	131,302	138,126	134,517	126,462
④	相賀線	81,911	87,538	86,556	92,591	82,256	79,424
⑤	大津線	60,124	63,799	66,385	67,013	62,808	65,489
⑥	田代の郷温泉線	—	—	—	—	29,714	31,749
⑦	島田駅東線	—	—	—	—	1,771	2,398
	計	825,165	794,984	706,174	680,825	650,242	623,805

③島田駅北口自転車等駐車場利用状況

島田駅北口自転車等駐車場の利用状況は、平成 21 年度では 1 日あたり 932 台である。平成 17 年度と比較すると 92.1%と減少しており、駅乗車人員やバス乗車人員と同様に減少傾向にある。

□島田駅北口自転車等駐車場利用状況

	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
駐車可能台数	1,158 台		1,138 台		
日平均利用台数	1,012 台	914 台	971 台	940 台	932 台
利用率	87.4%	78.9%	85.3%	82.6%	81.9%

出典：島田市統計書（平成 22 年度版）

④自動車保有台数

島田市における自動車保有台数は 86,110 台であり、そのうち自家用乗用車は 56,409 台である。自家用乗用車の 1 世帯あたり車両台数は 1.69 台となっており、静岡県平均の 1.49 台より多く、県内市町村の中では 9 番目の順位となっている。二輪・原付の 1 世帯あたり車両台数においても、島田市の 0.35 台は静岡県平均 0.32 台より多く、県内第 5 位の順位となっている。これらのことから、島田市は移動手段として自動車等の活用度が高いことが推測される。

自動車保有台数の経年変化としては、保有総数はほぼ変わらないが、自家用乗用車台数が約 2,600 台増加しており、自家用乗用車の 1 世帯あたりの車両数も増加している。

□自動車保有台数と 1 世帯あたり車両数

		保有総数 (台)	うち 自家用 乗用車 (台)	うち 二輪・原付 (台)	1 世帯当たり車両数(台)			
					自家用 乗用車	県内 順位	二輪・ 原付	県内 順位
島田市	平成23年	86,110	56,409	11,834	1.69	9	0.35	5
	平成17年	86,426	53,017	12,893	1.67		0.41	
県計（平成23年）		3,131,714	2,084,605	445,342	1.49		0.32	
伊豆半島		206,313	128,461	32,806	1.15		0.29	
東 部		782,079	545,181	100,818	1.50		0.28	
中 部		603,407	365,779	102,705	1.31		0.37	
志太榛原・中東遠		818,356	551,661	107,686	1.71		0.33	
西 部		721,559	493,523	101,327	1.53		0.31	

注) 保有総数には、大型特殊自動車は含まれていない。

出典：静岡県自動車保有台数調査（各年 4 月 1 日現在）

(5) 小売業

島田市における小売業の状況は、平成9年から平成19年までの10年間に、店舗数は減少している一方、従業者数や年間販売額は伸びている。このことから、島田市でも中小店舗の淘汰と大型店舗への集中が進んでいることが伺える。

□小売業に関する商業統計整理

区分	商店数 (店)	従業者数 (人)	年間販売額 (億円)	人口 (人)	人口当たり 商店数 (店/100人)	人口当たり 販売額 (万円/人)
平成19年	1,179	6,133	1,059	103,202	1.14	102.6
平成9年	1,276	5,472	948	104,905	1.22	90.4
対9年比	92.4%	112.1%	111.7%	98.4%	93.4%	113.5%

※いずれの年も、現在の島田市の市域における数値としている
出典：島田市統計書（平成22年度版）

島田市内における店舗面積1,000㎡以上の大型小売店舗は、現在13店ある。本通二丁目交差点を中心に大型小売店舗の立地状況を見ると、半径1km圏内にある店舗は2店でしかなく、その他は1km圏外となっており、郊外部立地が選択されている。市内の大型小売店舗は全てこの20年間に開設されたものであり、それ以前に開設された大型小売店は残っていない。

□島田市大型小売店一覧（店舗面積：1,000㎡以上）

店舗名	店舗面積 (㎡)	業態	開設 (年)	駐車台数 (台)	立地 本通二丁目交差点より
アピタ島田店	22,055	スーパー	1999	1,648	1～2km圏
ケーズデンキ島田店	3,808	専門店	2010	161	1～2km圏
バロー井口店	3,485	スーパー	1999	212	2km以上
カーマホームセンター島田店	3,405	ホームセンター	1993	300	1km圏内
マックスバリュ金谷店	2,159	スーパー	1996	—	2km以上（金谷）
しずてつストア島田店	2,026	スーパー	2003	130	1～2km圏
杏林堂薬局島田稲荷店	2,012	専門店	2010	72	1～2km圏
田子重島田中央店	1,974	スーパー	2003	135	500m圏内
セリア生活用品島田店	1,964	専門店	2005	107	2km以上（六合）
しずてつストア島田東店	1,762	スーパー	2006	125	2km以上（六合）
食鮮館タイヨー元島田店	1,359	食品スーパー	1995	100	1～2km圏
食鮮館タイヨー栄店	1,151	食品スーパー	1995	123	2km以上（新金谷駅東）
コープしずおか島田店	1,011	スーパー	—	83	1～2km圏

出典：全国大型小売店舗総覧 2011

(6) 公益施設等の立地状況

庁舎等の主要行政施設（島田市役所、島田郵便局、島田税務署、島田簡易裁判所及び静岡家庭裁判所島田出張所、ハローワーク島田、島田年金事務所、島田市社会福祉協議会、島田商工会議所等）及び主要教育・文化等施設（島田市民会館、島田市民総合施設プラザおおるり、島田市立図書館、島田市地域交流センター歩歩路等）は、本通二丁目交差点からほぼ 500 m 圏内の徒歩圏に集積している。一方、市立島田市民病院、島田市消防本部、島田警察署、島田市博物館、島田市総合スポーツセンターローズアリーナは、1 k m 圏外に分散している。

島田市地域防災計画において、島田市民総合施設プラザおおるりは災害対策本部に、島田市役所は災害活動拠点に、市立島田市民病院は災害拠点病院に、またこれらが集積する公共施設集積地は防災拠点に、それぞれ位置付けられている。